



# 訪問看護ステーション通信

H30年度

広島市東区戸坂山根1丁目24-20 TEL: 082-220-1551 FAX: 082-220-5551

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
 また、平素はひとかたならぬご愛顧を賜り、ありがたく深謝申し上げます。

近年がん患者さん等が、「自宅で過ごす」ことを療養場所の選択肢のひとつとして考えられる方が増えてきています。当ステーションでは、人生の終末を少しの期間でも在宅で過ごせて良かったという気持ちを、ご本人や家族にもって頂けるよう、退院前より医療機関と連携し、ご本人に合ったケアを行えるよう努力しています。私たちが考える「在宅緩和ケア」とは、病と共に生じる、身体の苦痛や生活における苦痛、気持ちの辛さなど生活するために支障となるあらゆる苦痛を和らげ、生活の質(クオリティ・オブ・ライフ)をより良いものにすることで考え、日々ケアしています。今回は在宅生活の一場面を振り返ってみます。



## 事例紹介

- ・70代 男性
- ・癌ターミナル
- ・最期は緩和ケア病棟を希望されている。



なかなか動かなかったのに、自分から準備して、こんな良い状態をみたことがないから嬉しい!



妻



当ステーションではお亡くなりになった方の家族支援としてグリーフケアを行っています。少しでもその深い悲しみから立ち直れ、気持ちの整理ができるようお話しを伺い、寄り添い精神的支援をいたします。



グリーフケアとは・・・  
 大切な人を亡くした人に寄り添い援助すること

